

2008年  
11月1日  
No.55

# さざなみ

〒520-0043  
大津市中央1丁目5-25  
小堀マンション2030号室  
**さざなみネット**  
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)  
TEL・FAX 077-522-7868

## 金融労連近畿地協第3回定期大会 切実な問題の改善に力を合わせよう

10月18日(土)、金融労連近畿地協第3回定期大会が大阪市で開かれ、代議員・役員28人が集まりました。さざなみネットからは、4人が参加しました。

富士野議長はあいさつで、「サブプライム問題に端を発した金融不安は、近畿でも地銀を中心に影響が出始めている。職場では貸し渋りへの批判をかわすため、融資の断り方に留意するような指導まで行われている。国民生活の困窮・食品偽装・ワーキングプアなど切実な問題の改善に向けて力を合わせよう」と述べました。

大会では2008年のたたかひの総括、2009年度運動方針、および決算・予算が提案され、全単組・支部から職場の現状などを発言し、討論に参加しまし

た。(さざなみネットの発言は下記、その他は裏面に一部掲載)

全議案が満場一致で採択され、その後新年度の役員選挙が行われ、次の方々が選ばれました。

議長	富士野三男(再任)
副議長	浦野弘・ 小原信夫(再任)
	福井悦雄(新任)
事務局長	阿部正巳(再任)
事務局次長	山崎幸雄(再任)
	他省略



## 奥村代議員が発言 機関紙の活動・労働相談 仲間の励ましに

### 毎月執行委員会を開催 銀行・仲間のことを知る場に

私たちの組合の役員はOBが中心で、片道1時間以上かかる人もいますが、毎月執行委員会を開催しています。いろんな会議の情報や、仲間の声や銀行に行ったときに感じたこと、旅行や趣味など楽しかったことなどを持ち寄って話し合ってきました。



岩波美智子さん画

銀行を退職してから、銀行や仲間の情報は少なくなっていますが、少しでもそれらを知るよい機会となっています。

今日のように大阪まで寄せていただい

て多くの若い方々のお話を聞かせていただいたり、他の組合の大会へ寄せていただいて銀行の外からの声なども助言したりしています。これらは組合のおかげであり、退職しても皆さんにお役に立つことができると喜んでいきます。



発言する奥村代議員

### 持ち寄った声をもとに 機関紙「さざなみ」を発行

機関紙「さざなみ」を執行委員会で持ち寄った情報をもとに、毎月2回発行しています。2007年12月の日本機関紙協会主催の京都滋賀機関紙コンクールにおいて、「下部のコラム欄では『職場の声』『水墨画』と、仲間が中心の企画なっています。職場の声が

毎回機関紙に載るのはすばらしいことです。仲間を励ます元気のある機関紙を、これからも期待します」と個別批評いただき、佳作を受賞しました。今年3月から5月までに発行された機関紙を対象にした「金融労連第2回機関紙コンクール」においても、「職場の状況がわかる紙面」「読む気が起きる機関紙」として入選しました。

## 郵送・ホームページで 情報を多くの仲間へ

組合員などには、毎月「金融労連」や「近畿の仲間」を、署名・チラシなどとともに郵送してきました。滋賀銀行従業員組合の組合員・OBやニュース会員へも送付していただくとともに、ホームページに掲載いただき、多くの仲間に見ていただいています。

機関紙「金融労連」と「さざなみ」の新年号を、顔見知りの仲間今年に130部郵送しました。会った時にお礼を言われたり、電話があったりしています。

## 読者からの情報が 架け橋になって組織拡大

そのうちの一人から「職場の仲間から『どこかよい組合はないか』聞かれた。病気で休暇後職場に復帰されたが、身体が不自由にかかわらず、普通に仕事をしておられ、心配をしている」と連絡がありました。滋賀銀行従業員組合の役員とともに面談しました。「手

だけ少し障害が残っているが、医師の指示もあり、通常に仕事をしている。しかし、雇用に不安がある。さざなみネットに入りたい」との希望で、組合員が増えました。



## 労働相談 「一人じゃない、ずいぶん楽に」

厳しい労働条件や複雑な人間関係により、身体の調子が悪くなり、肉体的・精神的につらい思いをしておられる仲間からの相談がありました。、勇気を持って身体を直すことが一番大事だと、組合加入を勧誘しましたが、加入にまでは至っていません。しかし「一人じゃないって思ったら、ずいぶん楽になりました」とメールなどがあり、励ましになっています。

新春旗開き、職場と生活アンケート、金融労連の統一要請書による行動、メーデーへの参加、原水爆禁止国民平和大行進、母親大会、憲法のつどいなど共同して取り組みました。

これからも、今までの銀行生活の経験を生かしながら、少しでも仲間のため若い世代への架け橋を担って活動していきたいと思います。

## 大会での発言

休憩なしの休憩時間  
休日勤務 振替・代休なし

- 終業時刻以降、休憩をしていないのに、みんな30分から1時間の休憩時間を書かされている。
- 休日に出勤しても、振替休日・代休が与えられず、時間外手当も支給されない。
- 給料や臨給は、5年間かけて合わせていくことになっているのに、仕事の割り当ては、すぐ同じように課せられている。

中小企業融資チェック  
情報交流しすめよう

- 決算の報告があった。サブプライムローンの影響の責任は、働くものにはない。ボーナスを下げるとか、賃上げができないとかの理由は許さない。
- 中小企業に対する融資のチェックなど地域に貢献する活動が大事だ。情報を交流しすめていこう。
- 組合員との連絡・意思疎通が大事だ。メールなどいろんな手段を駆使してすすめていく必要がある。

提携・合併がすすむ  
組合の役割が重要

- 提携・合併など再編がすすんでいる。組合の役割が重要だ。基本的な方針・具体的な戦略を。一人ひとりにとって組合の存在感は何なのか、今一度見直してみよう。
- 組合役員の役割が重要になってくる。役割が果たせるよう、みんな協力していこう。

若者 チラシを受取り  
話しかけてくる

- 最近、若者をがチラシをよく受け取ってくれる。いろいろ話しかけてくる。
- 職場は前とは変わってしまった。周りの人のことまでかまっていられない、話しかけられるのがかなわんという雰囲気だ。
- メンタルヘルス不全のため、リハビリ勤務をしている。組合のおかげだと、感謝している。しかし、営業店ではかなわんと言われ、本部の1人部屋で仕事。次は自宅療養を命じられた。

